

図書だより

令和5(2023)年度12月号
天草高校倉岳校図書館



ずいぶん寒くなって冬も本番ですね。えびすマラソンもおつかれでした!皆さんにとってこの2023年、令和5年はどんな年でしたか?来たる新年は辰年(たつどし)です。十二支の中で唯一空想上の生き物であり、活力がみなぎり、大きく成長する年になると言われています。皆さんにとっても、力を蓄えて飛躍する年になることを願っています。未知の世界を開き、知識を深め、心をほぐすのに、本の力を借りましょう!体調を整え、充実した冬休みになりますように。

秋桜祭で図書委員が紹介した本、 いま一度紹介します!



この本を読むと本当の自分を知ることができるかも……。友達と読んで楽しもう!!おもしろいのでぜひ読んでみてください。
3年 吉永



この本の主人公は個性にあふれています。面白いのでぜひ読んでみてください。
2年 宮内

作者は天草出身の方です!明治時代はじめての長崎が舞台の漫画。

あるレースから始まる物語。様々な困難を乗り越えながら、一人の勝者を決めるための過酷なレースが続く。最後に「私」が教えてくれる「人生ですべきたった一つのこと」とは?日常の景色を変え、生きるパワーを与えてくれる作品。



このシリーズの、『もしも悩みがなかったら』はこちら!



1年 池田



公開中の同名の映画とは関係あるのでしょうか?比べてみるのもいいですね。原作は1937年発表、こちらは漫画化されたものです。

将来どんな仕事に就こうか、迷っていませんか?「なるまで、これから」に触れ、適職診断チャートもついてます。



若手ADの勤太郎は、ある日、難病を告知される。目標へと生きるその姿に、元気をもらう物語。

3年生は『ころ』を読みましたね。最近逝去された作者による、夏目漱石の青春。(下もあり)



「会社を倒産に導く女」と噂される経理課の女性を、先輩弁護士と2人で身辺調査することになった玉子。そのさなか、会社の小部屋で死体が発見され……。

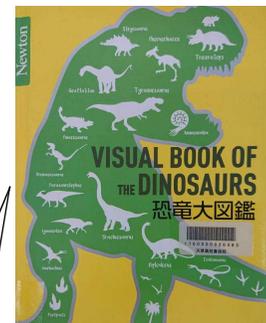


武川先生が「星空を見上げよう」と言われてましたね。参考にいかがでしょうか?

百人一首の各作者がよくわかります!歌の解説もあり。



1年生の皆さんは総探の時間に御所浦を訪ねていますね。科学雑誌Newtonの大図鑑シリーズの本。絵も豊富でくわしく紹介してあります。



(大判です)

〇さて、冬休みは何冊読みましょうか。今借りると、返却期限は冬休み明けでじっくり読めますね。休み中も、29日(金)~1月3日(水)以外で係(北野)がいる時には開館します。手に取ってみてください。なお、3学期の新しい試みを委員会で考え中です!

サミュエル・ジョンソン(イギリスの文学者)

作家は本を始めるだけである。読者が本を終わらせる。

